

放課後等デイサービス評価表

資料 2

配布 31名、回答 11 名 でした。回答率は約35%でした。

平成 29 年 3 月 1 日 時点

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	0	0	「実際の活動を見ていないのでわからない。」 ⇒今年度より、年2回の参観週間を設けておりますので、是非いらして下さい。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1	0	⇒10:2が配置基準で、加配加算で3人がさくらんぼの揃えるべき職員数です。児童の状況によって、最大6人まで配置する事もあります。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	0	0	「バリアフリー化されていてさくらんぼはとてよいと思っています。」
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	10	1	0	⇒お子様のニーズは拾えていないところもあると思われるので、出来る範囲で取り組んでいきたいと思っています。
	⑤ 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	9	2	0	⇒長期間ご利用して下さっているお客様へはマンネリ化してしまっているのが現状です。職員も懸念しており、改善しなければと思っています。
	⑥ 職員は子どもや保護者に配慮した支援を行っているか。	11	0	0	ありがとうございます。 今後も取り組んでいきます。
	⑦ 放課後児童クラブとの交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	6	3	「希望していません。」「交流しているのか知らなかったので、逆に教えてほしいです。」「難しいかもしれませんが、もっと障害のない子供との交流があってもよいのでは・・・と思います。」 ⇒検討します。
保護者への説明等	⑧ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	
	⑨ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	0	0	
	⑩ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	0	0	「大変手厚く感じます。」
	⑪ 保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	3	0	
	⑫ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ定説に対応しているか	10	1	0	「苦情は把握していないが健康面など施設で問題があった時にすぐに連絡をもらった」 ⇒苦情などの対応したケースの報告はしてきていないので、皆様にお知らせする方法を検討します。
	⑬ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がされているか	10	1	0	
	⑭ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1	0	⇒今後はホームページにて発信していきます。

放課後等デイサービス評価表

資料 2

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
護者への説明等	⑮ 個人情報に十分注意しているか	10	1	0	⇒一例ですが、原則、連絡帳返却は手渡しで確認、配布物は連絡帳とは一緒にせず、別に用意し、手渡しで対応する事としています。
緊急時等の対応	⑯ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	0	0	⇒学校の対応を参考に『緊急時対応』（地震、火事、台風、雪など）を作成し、お配りしたいと思います。
	⑰ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	0	0	「毎月必ずあるので安心しています。」
満足度	⑩ 子どもは通所を楽しみにしているか	10	1	0	「通所を楽しみにしているかはわかりませんが、楽しく過ごしているようです。」
	⑲ 事業所の支援に満足しているか	10	1	0	「完全送迎が難しいところが・・・。」 ⇒送迎は運営上必須サービスではありません。リスクのあるサービスですので、今以上拡大する事は考えていません。
<p><その他> 自由記載欄としてご活用下さい。 「色々ありがとうございました。」 「公園やおやつづくり等、日々親では出来ない経験を沢山させていただき感謝しております。本人も通所を楽しみにしています。」</p>					

* 太字は今年の5月に職員で分析・検討・改善会議を開催した上での回答となっております。

※ご協力ありがとうございました。

児童発達支援 評価表

平成 29 年 3 月 1 日 時点

配布件数 15 名、回答 9 名、回答率は60%でした。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	0	0	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	8	1	0	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	0	0	
適切な支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	8	1	0	
	⑤ 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	9	0	0	
	⑥ 職員は子どもや保護者に配慮した支援を行っているか。	9	0	0	
	⑦ 放課後児童クラブとの交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	1	「希望していません」「現時点で我が子に必要なかと考えると、まだ早いのかと思います」
保護者への説明等	⑧ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	0	0	
	⑨ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	0	0	
	⑩ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	0	0	
	⑪ 保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	4	0	「希望していません」「開催が少ないので都合が悪く参加できていない。」「保護者会に参加できませんでした。」
	⑫ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ定説に対応しているか	7	1	0	「苦情などありませんでした。」
	⑬ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がされているか	9	0	0	
	⑭ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1	0	
⑮ 個人情報に十分注意しているか	8	0	0		
緊急時等の 対応	⑯ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	1	1	
	⑰ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	4	0	「把握していなかったです。」

児童発達支援 評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
満足度	⑱ 子どもは通所を楽しみにしているか	9	0	0	「とても楽しく通っているので親も嬉しいです」「とても楽しそうに通っています」
	⑲ 事業所の支援に満足しているか	8	1	0	「本当に通えて感謝しています」

<その他> 自由記載欄としてご活用下さい。

「提出が遅くなりまして申し訳ございませんでした。まだ2回しかお世話になっていませんでしたが契約時にいねいな説明をしていただいたので、何の問題もなく通うことができると判断し評価表を書かせていただきました。3月までの間ですが子供も楽しみにしておりますので、よろしく願いいたします。」

「子供はいつも楽しくさくらんぼに通っています。連絡帳には、どんな過ごし方をしているか分かりやすく書いてあり満足しています。」

「色々ありがとうございました。」

「活動内容も充実しているしスタッフさんを信頼して楽しく通所しています。とても感謝しています。子供の観察力も優れていてとても子供の事を理解していると感じます。」

「いつもお世話になり、ありがとうございます。来年度にむけて他事業所も見学させて頂いていますが、改めてさくらんぼさんの良いところを実感しています。(環境・支援の提供・個人情報の管理・緊急時対応・感染症対応など)なので、週1~2回の利用になってしまうのは残念です。なによりも、子供が楽しく通えているのには本当に良かったと思います。これから「子供が一番好きな場所です。毎回色々なプログラムで楽しませてもらえて親としてもとてもうれしく安心してあずかっていると思います。」

* 今年の5月に職員で分析・検討・改善会議を開催した際の回答は放課後等デイサービスの評価表にて記載しています。

※ご協力ありがとうございました。

さくらんぼ(事業所向け)評価アンケート

回答率 100 % です。

平成28年12月実施

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未回答	ご意見
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2			・2部屋を工夫して使用しているがパニックの子のクールダウンの場などあったらいいなと思う ⇒静養室を使用できます。 ・自由時間は子供の遊び方の内容で遊ぶスペースの配置を工夫している。
2	職員の配置数は適切であるか	5	4			・お子さんの状態に応じ増減している ・以前は規定の配置人数より多い職員が配置されており、今までより少ない職員数ではあるが、工夫をしながら支援にあたっている⇒現状も基準数よりは多く配置している。
3	事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2			肢体の障害の児童向けの設備がより整っていたらいいと思う
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	3		1	職員全体会議等で報告や話し合いは行われているが、新しい職員の方は経緯まで分からないことがあるかもしれない。 ⇒児童の支援では取り組んでいるが、事業所業務としては活用できていない。
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	4			・面談の際に意向は伺っている ・詳細は不明のため ⇒今年度から取り組んでいきます。
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	3	2	・よく分からない ⇒今後、実施します。 ・今年度から取り組んでいきます。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	4	1	・よく分からない⇒今年度より実施します。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	2			・毎年テーマを決めて取組んでいる ・私は体調としていけてませんが皆様は外部内部共に参加している ・努力して下さっているが現状は不足している印象 ⇒月に1～2回は開催しているが、事業所内研修では準備やスキルも含め、限界がある。 ⇒外部研修は管理者としても命令は出しますが、ご本人からの要望があれば対応します。
9	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9				・客観性の足りなさは感じている ・事務員のため行っていません
10	子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	5		1	・よく分からない ・ツールはあるが見にくさ変更の多さ(特に児童)に対応できるものになりたい ⇒随時、改善には取り組んでいます。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	4	1		・常勤が行っているが各自に任されている。チームとしての力が足りない。 ⇒常勤2名が考え、全常勤で検討している。他の職員からもご意見依頼はしているが、提案がもらえる体制づくりも必要。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2	2		・年齢層にバラつきがあり、皆が楽しめそうなことを見出せていない
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	4	4	1		⇒外出(公園以外)は過去に望まない保護者の方もいたり、リスクが伴う為、実施していません。
14	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	2			
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1			・時々行えないこともある ・参加できる時には参加し、前回の様子等を伝えられている。ミーティングファイルの使用。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	3	1	・終了後の打合せは現在行っていないが周知のための報告・記録は行うようにしている ・意識は持っているが業務に追われて出来ない
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1			
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			1	
19	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	3		1	

20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	2	1	・不明⇒行っているが相談支援を行っている者が一人だけだった。 ⇒今後、障害児相談支援事業は拡大し、連携を広げていかなければならない部分になると思われます。
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			1	⇒学校へお願いすれば予定表はくれるが、毎月発行がギリギリで月末まで予定、下校時間がわからない事も多いです。学校には協力してもらっている位置付けなので、無理なお願いは出来ません。迷惑がかからないように対応しております。
22	医療的ケアが必要な子供の主治医等と連絡体制を整えているか	2	3	2	2	・分からない⇒医療的ケアは対応できません。 ⇒「指示書」のお願いをしています。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	3	1	・分からない⇒求められてきませんでした。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	2	4	2	・不明⇒求められてきませんでした。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	5	1	1	・分からない⇒研修は必要に応じて受講命令をしており、助言も求められます。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	2		6	1	
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	3	2	・分からない ・おそらく出ていない⇒参加しています。しかし、職員への報告はしていなかったため、今後行います。
28	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1		1	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	4	2	⇒できていません。スキルのある職員もおりませんので、行える予定もありません。
30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		1	1	⇒契約書・重要事項説明書にて丁寧な説明は心がけております。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2	1	1	⇒対応できるよう努めて下さい。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	2		1	
33	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1			
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	6	3			
35	個人情報に十分注意しているか	9				
36	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	8	1			
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	3	3	3		・法人全体での質詞交歓会では地域の方をご招待しているが、事業所としてはまだ行われていない。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	3			・職員には研修や会議等で周知していただいているが、保護者の方にはどのように周知しているのか分からない。⇒周知は行っていないので、取り組んでいきます。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	2			
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	1			
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3	2	1	⇒身体拘束報告書はないので、作成します。該当する事態が起きた際にはこれまでも記録に残す指導は行っております。
42	食物アレルギーのある子供について、医師の支持書に基づく対応がされているか	5	4			・分からない⇒医師の指示書までは求めてこなかった。命に係わる事なので、今後、保護者へ提示をお願いしていきます。マニュアルも早急に作成します。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9				⇒ヒヤリハット、事故、苦情はリスクマネジメント研修にて共有を図っています。起きたい際には、随時、検討改善会議も実施しています。

* 太字は今年の5月に職員で分析・検討・改善会議を開催した上での内容となっております。